

平成27年度 市民対象別スポーツ教室募集計画表

区 分		地区	会 場	時 間	募集数	受講料 (年)
親子スポーツ教室 <						

市体育協会では、いつでも、どこでも、だれもが、いつまでも楽しめる豊かな生涯スポーツのまち・わっかない”をスローガンに「市民皆スポーツ」をめざす稚内市から受託する市民対象別スポーツ教室を開催しています。

メニューは、母親と幼児を対象の「親子スポーツ教室」と、小学生を2学年別に行う「ジュニアスポーツスクール（通称：ジュニスポ）」があります。

スポーツアドバイザーとベテランの補助指導員による、ニユースポーツやスポーツゲームなどを通して、体を動かすことの楽しさを体験することから始めます。

親子のふれあいやコミュニケーションの場、子どもたちの基礎体力や運動能力を養う場となるスポーツ教室（スクール）は、4月中旬から各小学校や、地元紙を通じて募集し、活動は5月から来年2月までの期間となります。

多くの皆さんの受講をお待ちしています。



平成27年度 市民対象別スポーツ教室

まずは！楽しく！！

体を動かすところから始めよう

《4月中旬から募集します》

ママと一緒に1・2・3!!!

いろいろな遊びやゲームから走る、跳ぶ、投げるなどの運動を自然に身につけながら、親子のコミュニケーションを図ります。

さらに、同じ年代の子ども同士のふれあいや親同士の仲間づくりの場としてもおすすめです。

低学年（1・2年生）は、ゲームやニユースポーツを基本に体を動かすことが楽しいと思えるように導くことを心がけ、中・高学年（3年生以上）は、3日から4日スパンでいろいろな種目に挑戦します。アドバイザーや補助指導員ではできない専門的な指導は、体協加盟団体などから指導者を派遣していただきます。

ただし、ジュニアスポーツスクールは、運動の苦手な子どもにも、スポーツの楽しさを体感することを目指しているため、スポーツ（種目）が上手になる目的ではありません。近年、ジュニアスポーツスクールが募集定員をオーバーし、やむなく抽選となる地域があります。市体育協会と市教育委員会では、希望する子どもたち全員が受講できるように検討していますのでご理解願います。

おいでよ・ジュニスポ!!!

低学年（1・2年生）は、ゲームやニユースポーツを基本に体を動かすことが楽しいと思えるように導くことを心がけ、中・高学年（3年生以上）は、3日から4日スパンでいろいろな種目に挑戦します。アドバイザーや補助指導員ではできない専門的な指導は、体協加盟団体などから指導者を派遣していただきます。

スポーツ安全保険

5人以上のスポーツ・文化・地域・ボランティアの活動に適用される保険です。

万が一の事故やケガに備えて、様々な活動をサポートする『スポーツ安全保険』に加入してスポーツを楽しみましょう。

保険の内容

- ◇対象事故：団体・グループ活動中や活動場所への往復中の事故
- ◇保険期間：平成27年4月1日午前0時から平成28年3月31日午後12時まで
- ◇加入手続き
 - 加入依頼書は市内体育施設窓口に備え付けています。

- 平成27年度（2015年度）専用以外の加入依頼書は使用できません。
- 指定銀行の北洋銀行で振り込む際の手数料は、規定料金となります。詳しくは、お問い合わせ下さい。
- ※北洋銀行以外の金融機関で送金（振込み）される場合は、加入依頼書の「説明」を参照ください。
- ◇問い合わせ：体育協会事務局へ

2 加入区分・掛金・補償額

入院・通院について治療日数1日目から補償されます。
※傷害保険の入・通院保険金は医療費の実費ではなく、下表のとおり1日当たりの定額保険金が支払われます。（各自治体の助成等で治療費がかからない場合でもお支払いの対象となります。）

一般団体の加入区分		加入区分		年間掛金 (一人当たり)	対象範囲 (○：補償対象 ×：補償対象外 学校管理下を除く)	傷害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 (免責金額なし)	突然死・葬祭費用 支払限度額			
加入対象者	補償対象となる団体活動等	加入区分	年間掛金 (一人当たり)			死亡	後遺障害 (最高)	入院 (1日につき)	通院 (1日につき)					
団体活動を行う 5名以上の 加入者ごと にご選択く ださい。	子ども (中学生以下 特別支援学校 高等部の 生徒を含む)	スポーツ活動・文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	団体活動 中とその 往復中	○	○	×	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算 1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
		上記団体活動に加え、 個人活動も対象	AW	1,450円	上記以外	○	○	×	2,100万円 熱中症および細菌性・ウイルス性食中毒の場合、保険金額はA1区分と同額	3,150万円 熱中症および細菌性・ウイルス性食中毒は対象となります。	5,000円	2,000円	対人・対物賠償 合算 1事故5億5000万円 ただし、身体賠償は1人1億5000万円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	高校生 以上 65歳以上 の方も加入 できます。	文化・ボランティア・地域活動、団体の送迎、応援、準備、片付け ◇ボランティア、地域活動であっても、スポーツ活動（下記「各種解説」の「スポーツ活動とは」を参照ください）を行う場合は補償されません。C区分でご加入ください。 ※スポーツ活動以外の指導者は加入区分となります。 ※団体活動の送迎の際、自動車事故によって賠償責任を負った場合、賠償責任保険は補償の対象となります。	A2	800円	団体活動 中とその 往復中	○	×	×	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算 1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
		スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判	C	1,850円	団体活動 中とその 往復中	○	○	×	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算 1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
		子どもへのスポーツ活動の指導・審判 ◇高校生以上の方への指導や、自身のスポーツ活動(練習・試合)は補償されません。C区分でご加入ください。 ※スポーツ活動以外の指導者は加入区分となります。 ※団体活動の送迎の際、自動車事故によって賠償責任を負った場合は、賠償責任保険は補償の対象となります。	AC	1,300円 C区分でも加入できます。	団体活動 中とその 往復中	○	○	×	1,000万円 熱中症および細菌性・ウイルス性食中毒は対象となります。	1,500万円	2,500円	1,000円	◇自動車事故によって 賠償責任を負った場合は、 補償の対象となります。	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	65歳 以上	スポーツ活動 ※スポーツ活動を行わない方はA2区分となります。 ※平成27年4月1日と掛金の支払い手続きを行った日のいずれか遅い日の満年齢が65歳以上の方が加入の対象です。	B	1,000円 C区分でも加入できます。	団体活動 中とその 往復中	○	○	×	600万円	900万円	1,800円	1,000円	◇自動車事故によって 賠償責任を負った場合は、 補償の対象となります。	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	全年齢	危険度の高いスポーツ活動 ※該当する種目は、下記「各種解説」の「危険度の高いスポーツ活動とは」をご覧ください。 ・山岳登山 ・アメリカンフットボール	D	11,000円	団体活動 中とその 往復中	○	○	○	500万円	750万円	1,800円	1,000円	対人・対物賠償 合算 1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
短期スポーツ教室の加入区分(教室ごとに5名以上でご加入ください。)														
Web限定 全年齢	短期スポーツ教室(開催期間3か月以内のスポーツ教室)の活動 ※対象となる条件は、下記各種解説の「⑥短期スポーツ教室とは」をご覧ください。 ※野球大会等の競技会、短期の行事・イベント、各種クラブの夏季練習会、合宿、一時的に組織された選抜チーム、トレセンなど、単に活動期間が3か月以内に限定されている活動は該当しません。	短期 スポ ー ツ 教 室	800円	団体活動 中とその 往復中	○	○	×	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算 1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円	

われらスポーツ家族の輪



たか い ひで のり
③ 高 井 英 徳さん一家

家族でスポーツに取り組み、楽しんでるスポーツ家族の輪をつないでまいります。

今号では、前号の「熊谷智明」さんから紹介のあった「高井 英徳さん一家」です。

英徳（ひでのり）
五歳から剣道を始め、小学五年生の頃には全国大会に出場した輝かしい話を聞くことができました。五段の腕前で剣道一筋三十五年になりますが、社会人になってから一時は剣道から離れることを考えました。しかし仲間たちの励ましの言葉により剣道を続けることができたことを感謝しています。

妻・幸子（さちこ）
小学生の頃は水泳に打ち込み、中学生の頃はバレーボールに打ち込みましたが、高校ではスポーツから離れてしまいました。最近では息子とスキーの練習に通うようになりました。

長男・瑛心（えいしん）
南小学校三年生。父の剣道姿に憧れ小学一年生から剣道を始め、昨秋の市内大会では、上位入賞を果たしたことを嬉しそうに話してくれました。

英徳さんからのコメント
息子には、剣道で強くなるだけでなく礼儀や剣道の文化を学んで、長く剣道を続けてもらいたいです。